

補助事業

特定の事業や研究などを育成、奨励するために市が一部金銭的支援を行う事業です。

市政運営上の課題解決や市民ニーズへの的確な対応を目的とした事業提案により、採択された事業に市が事業費の3分の2を補助します。
1 事業当たりの補助額は、20万円（総事業費30万円）程度です。

JR袋井駅前に「足湯」を作り、全国にPRするための企画提案

NPOくらし・街づくり環境美化活動の会

事業内容 市民や観光客に交流と安らぎを与える「足湯温泉」をJR袋井駅前の噴水を改造することで実現できるか調査し、研究する事業です。改造図面、工事費の概算算出、事業化に向けた収支計算などを市民レベルで調査し、行政へ提案します。



原野谷川 総合開発プランの作成

袋井駅前商店街協同組合

事業内容 地域の特性を生かした「憩い」「癒し」の空間としての潜在価値を秘める原野谷川。その資源活用に向けた総合的な開発プランづくりを市民の手で提案します。

- ・開発イメージをCGでリアルに提示
- ・立体模型による具体化 など



子どもたちへの暴力防止 CAP大人ワークショップの提供

CAP倶楽部袋井支部

事業内容 虐待、不審者、いじめなど、子どもと暴力の問題は、家庭・学校・地域の協力関係の中で対応していく必要があります。暴力について学ぶ「大人ワークショップ」を開催します。
高南小学校、浅羽南小学校で開催を予定しています。

「ふらっと運営会議」事務局スタッフ育成事業

ふらっと運営会議

事業内容 市民活動団体の活動支援とまちづくり活動の交流拠点として開設された「ふらっと」。登録団体によって自主運営される施設管理をサポートしたり、団体間の交流・連携がさらに推進されるよう「事務局スタッフの育成」を図ります。市民と行政との「協働」により、市民活動を支える人材の育成を目指します。



地域で、自分で“考え、実践する”減災

e市民ネットワーク袋井

事業内容 阪神淡路大震災での被災体験を生かして活動を続ける石井布紀子さんの講演やワークショップを通じて、男女共同参画の視点から市民自らが何ができるか、何をすべきかを学びます。
講演会について詳しくは、本紙16ページをご覧ください。

「袋井よさこいおんない祭」開催事業

袋井よさこいおんない祭実行委員会

事業内容 新市の一体感の醸成と地域コミュニティの育成を目的に「袋井よさこいおんない祭」の開催を目指します（平成20年6月）。今年は、袋井駅前夏祭りではイベントを開催し、よさこい踊りの普及活動やPR活動などイベント開催に向けた気運の盛り上げを目指しています。

よさこい総踊りの基本練習を行っています。詳しくは、本紙9月15日号13ページをご覧ください。



中朗会パワー全開 朗らかな地域社会を築こう事業

南町中朗会

事業内容 自治会とは別にまちづくりに取り組む「南町中朗会」。今年度は「高齢化」に焦点を当て、高齢者がいきいきと暮らせる場づくり（納涼会への高齢者招待、高齢者団らんサロンの開催、資源回収の巡回訪問など）を行います。

青少年育成指導者養成講習会

袋井市青少年育成アドバイザーの会

事業内容 子どもたちの心の悩みに耳を傾け、子どもたちの健全な心の発達のためのカウンセリング手法を学ぶ「青少年育成指導者養成講習会」を開催します。
講習会について詳しくは、本紙9月1日号21ページをご覧ください。



連携事業

委託事業や補助事業とは違い、行政からの金銭的支援はなく、互いに不足・不得手とする部分を補い合う事業です。市が公共施設の使用を手配したり、事業に必要な広報を担当したりして、市民活動団体と行政などが協働することで補い合い、事業効果を高めま

子どもと大人のための「カラーさぷり」体験講座

NPO法人健康文化クラブ

事業内容 色をテーマに、世代別で色彩心理について体験学習し、心の様子を探る講座を開催します。

親子で体験色彩心理...9月15日・16日・22日・23日

色とアートでさぷりしよう...10月6日(土)・7日(日)

コラージュさぷり...11月10日(土)・18日(日)

詳しくは、生涯学習情報紙ふれあい8月15日号3ページをご覧ください。

健康講座「スポーツ吹矢」

NPO法人健康文化クラブ

事業内容 年齢を問わず誰でも参加できる注目のニュースポーツ「スポーツ吹矢」。誰もが楽しめる生涯スポーツの推進を目指し、腹式呼吸で健康アップも期待できる講座を開催します。

10月から2回のペースで講座を開催します。

詳しくは、本紙7月15日号21ページをご覧ください。



中国語講座～中国列車の旅～

NPO法人健康文化クラブ

事業内容 自ら学び自ら楽しむ芸術・文化・学習活動の推進を目指す中国語講座。経済成長が著しく、観光地としても注目の中国。そんな中国への旅行に役立つ基本的な会話や行き先の選択、買い物の仕方、宿泊マナーなどを学びます。

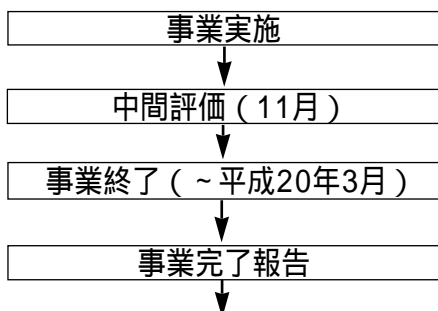
詳しくは、本紙8月1日号18ページをご覧ください。

第2期・3期の開催については、後日、本紙情報ボックスにてお知らせします。



事業の実施スケジュール

平成19年度に提案・実施された15事業は、今後それぞれに次の過程を経て、「新しい公共」としての効果を検証後、新たなまちづくりへと生かしていきます。「協働の実り」として実を付けた15事業。それぞれどんな味がするのか、参加して自分自身で確かめてみませんか。



市民活動団体側、行政側のそれぞれの立場で、協働事業の評価・改善を行い、平成20年度の事業実施に向けた検討を行います。

市では、協働まちづくり事業を通じて、市民自らが主役となって、豊かな地域づくりを目指します。

子どもたちの夢を^{はぐく}む「サンタの宅配」

袋井市青年団

事業内容 心ゆたかな子どもの育成を目指し、サンタクロースにふんした青年団員が、公募で申し込みがあった世帯を訪問します。親からのプレゼントとともに、素敵な夢を手渡します。

本紙10月15日号で、対象家庭を募集し、12月下旬にお宅を訪問します。

